

# 第9回川越市総合計画審議会次第

日 時：平成17年7月14日（木）

午後2時から

場 所：川越市庁舎7階7A B会議室

1 開会

2 会長あいさつ

3 報告

4 議事

- (1) 第三次川越市総合計画原案（前期基本計画）について  
第2章 学びと交流を深め、豊かな心と文化をはぐくむまち -  
教育・文化・スポーツ -  
第3章 人と環境にやさしい、快適な基盤を備えた魅力あるまち -  
都市基盤・生活基盤 -

(2) その他

5 閉会

様式

## 会 議 録

会 議 の 名 称	第 9 回 川 越 市 総 合 計 画 審 議 会
開 催 日 時	平 成 1 7 年 7 月 1 4 日 ( 木 ) 午後 2 時 0 0 分 開 会 ・ 午後 4 時 0 0 分 閉 会
開 催 場 所	川 越 市 庁 舎 7 階 7 A B 会 議 室
議 長 ( 委 員 長 ・ 会 長 ) 氏 名	大 橋 豊 彦 委 員
出 席 者 ( 委 員 ) 氏 名 ( 人 数 )	審 議 会 委 員 : 別 紙 の 委 員 出 席 者 名 簿 の と お り ( 2 2 名 ) 市 職 員 : 別 紙 の 出 席 職 員 名 簿 の と お り ( 4 9 名 )
欠 席 者 ( 委 員 ) 氏 名 ( 人 数 )	犬 竹 庸 二 委 員、小 澤 稔 夫 委 員、川 目 宰 一 郎 委 員、鈴 木 守 人 委 員、 立 原 雅 夫 委 員、栗 原 賢 一 委 員、上 田 成 子 委 員、吉 本 國 春 委 員 ( 注 ) ( 8 名 )
事 務 局 職 員 職 氏 名	川 越 市 市 長 室 政 策 企 画 課 課 長 西 川 利 雄 副 参 事 小 谷 野 明 主 幹 矢 部 竹 雄 主 幹 波 谷 不 二 雄 主 任 箕 輪 信 一 郎 副 主 任 今 野 秀 則 副 主 任 橋 本 充 史
会 議 次 第	1 開 会 2 会 長 あ い さ つ 3 報 告 4 議 事 ( 1 ) 第 三 次 川 越 市 総 合 計 画 原 案 ( 前 期 基 本 計 画 ) に つ い て 第 2 章 学 び と 交 流 を 深 め、豊 かな 心 と 文 化 を は ぐ く む ま ち 教 育 ・ 文 化 ・ ス ポ ー ツ 第 3 章 人 と 環 境 に や さ し い、快 適 な 基 盤 を 備 え た 魅 力 あ る ま ち 都 市 基 盤 ・ 生 活 基 盤 ( 2 ) そ の 他 5 閉 会
配 布 資 料	・ 次 第 ・ 第 8 回 川 越 市 総 合 計 画 審 議 会 会 議 録 ・ 基 本 計 画 に 対 す る 質 問 ( 第 2 章 ) ・ 基 本 計 画 に 対 す る 質 問 ( 第 3 章 ) ・ 会 議 日 程 ( 案 )

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	開 会 午後 2 時 0 0 分
会 長	1 開 会 ( 司 会 : 市 長 室 長 )
	2 会 長 あ い さ つ
事 務 局	傍 聴 希 望 者 ( 8 名 ) 及 び 川 越 ケ ー ブ ル テ レ ビ の 取 材 に つ い て 協 議 し 、 出 席 委 員 の 了 解 を 得 る 。
	3 報 告
	今 回 の 会 議 資 料 の 確 認 と 第 8 回 川 越 市 総 合 計 画 審 議 会 の 会 議 に つ い て 概 要 を 説 明 。
市	4 議 事
	( 1 ) 第 三 次 川 越 市 総 合 計 画 原 案 ( 前 期 基 本 計 画 ) に つ い て
	第 2 章 学 び と 交 流 を 深 め 、 豊 かな 心 と 文 化 を は ぐ く む ま ち 教 育 ・ 文 化 ・ ス ポ ー ツ の 概 要 に つ い て 第 二 次 川 越 市 総 合 計 画 と の 相 違 点 等 を 中 心 に 説 明 。 あ わ せ て 、 事 前 に 提 出 さ れ た 基 本 計 画 に 対 す る 質 問 へ も 回 答 。
	【 所 管 部 : 市 長 室 、 市 民 部 、 生 涯 学 習 部 、 学 校 教 育 部 】
委 員	【 主 な 意 見 】
	月 越 小 学 校 の 改 築 工 事 に 伴 い 、 防 犯 対 策 と し て 、 校 長 室 や 職 員 室 か ら 校 庭 等 が 見 渡 せ る よ う に す る と の こ と で あ っ た が 、 不 在 の 場 合 は ど う 対 処 す る の か 。
市	・ い つ で も 連 絡 を と れ る 体 制 を と れ る よ う に し て い く 予 定 で あ る 。

委員 市	<p>高齢者が利用しやすい公民館施設の整備を願いたいですが、高齢者学級などの公民館活動の内容はどのように決めているのか。</p>
委員 市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公民館運営審議会の意見を伺いながら、17館それぞれが、地域にあった形でそれぞれの公民館活動を行なっている。例えば、南古谷公民館では集会所へ出向いて高齢者学級を開催している。</li> </ul>
委員 市	<p>高齢者のIT講習の実態はどうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全市的に同じカリキュラムでパソコン講座を開催している。高齢者の参加の実数は把握していないが、昼間の時間帯を中心にかなり多いと認識している。</li> </ul>
委員 市	<p>学校教育における完全週休二日制導入から3年になるが、現場への影響はどうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 土日に子供が家にいるという面から、学力低下の不安を感じている保護者はいる。</li> <li>・ 学力低下の懸念については、少人数学級できめ細かな指導をすることで対処している。</li> <li>・ また、学校行事等の実数は減少している。</li> </ul>
委員 市	<p>アスベストによる健康被害がマスコミを賑わしているが、本市の学校施設の状況はどうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 過去2度調査を行い、問題のあった施設については対処済みである。現在、学校施設等における問題はないと認識している。</li> </ul>
委員	<p>学校図書館の状況と子どもの読書力向上への対応はどうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校図書館図書標準の達成率は、平成15年度においては小学校52.3%、中学校59.5%、平成16年度においては小学校53.9%、</li> </ul>

市	<p>中学校 63.6%と増加している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成 17 年 3 月に「川越市子ども読書推進計画」を策定し、家庭・地域等関係機関の協力を得ながら読書力向上への取組を始めている。</li> </ul>
委員	<div data-bbox="432 450 1401 566" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>本市の学級編成の現状及び市独自に国の標準より少ない学級編成にする場合の問題は何かがあるか。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>国の学級編成の基準は 40 人だが、埼玉県は少人数学級編成を導入し、平成 17 年度については、小学校 1・2 年生が 35 人、中学 1 年生が 38 人としている。本市においては、平成 16 年度から小学校 2 年及び中学校 1 年を 35 人としている。</li> <li>少人数学級の導入には県の同意が必要となる。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>例えば、全学年を 25 人学級とすると、各学年で 30 から 40 クラス増えることになる。</li> <li>市独自の少人数学級編成を導入するためには、施設設備、教員不足、市費負担となる教員補充の財源という主に 3 つの問題がある。</li> </ul>
委員	<div data-bbox="432 1211 1401 1328" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>総合計画の中に少人数学級を進めるという提言を盛り込むかどうかという議論をしたい。</p> </div>
委員	<div data-bbox="432 1391 1401 1621" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>市立大学については、設立が前提となっているようだが、費用対効果を精査し、もっと広く市民の声を聞いて、そもそも設立するかどうかまで含めて慎重に議論すべきである。</p> </div>
市	<div data-bbox="432 1682 1401 1798" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>原案 77 ページの 5 「高等教育機関（市立大学）の設置」という表現は考え直すべきか。</p> </div>
委員	<div data-bbox="432 1861 1401 1977" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>市立大学に係る平成 17 年度予算 803 万円について今年度の調査内容とこれまでの調査内容についてはどうか。</p> </div>
市	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成 17 年度予算 803 万円は、主にシティカレッジの講座</li> </ul>

委員	<p>の経費となっている。また、これまで平成14年度から16年度にかけて、市立大学の設立に向けた基礎調査を実施した。今年度は、基礎調査を踏まえてカリキュラムのモデルを開発したい。</p>
委員	<div data-bbox="430 448 1401 564" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>市立大学は全国で15校あるが、資料の中に例がないのはなぜか。</p> </div> <p>・本市の市立大学は、アメリカのコミュニティーカレッジをモデルにしており、類似の例を掲載した。</p>
市	<div data-bbox="430 739 1401 855" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>スポーツを総合科学としてとらえる必要がある。教育の効率性からいっても全市民への啓蒙が必要。</p> </div>
委員	<div data-bbox="430 918 1401 1153" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>80ページのベンチマークは、豊かな人間性を育む教育の推進を図るための指標としてふさわしくないのではないか。他には考えられないか。市民の目からみて分かりやすいように工夫を凝らす必要がある。</p> </div>
委員	<p>・このベンチマークだけでは豊かな人間性は育めないと認識している。数値化が難しいのが現実だが、例えば「不登校児童数の減少」などは目標値として設定することが可能と考える。</p>
委員	<div data-bbox="430 1388 1401 1505" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>行政には数値化に馴染まないものもあるため、ベンチマークを無理に設定する必要はない。</p> </div>
委員	<div data-bbox="430 1568 1401 1747" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>数値化できないものはできないでよい。しかしながら、第三次総合計画の目玉としてのベンチマークなのだから、もっと精査すべき。</p> </div>
委員	<div data-bbox="430 1803 1401 1982" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>鹿児島市の例にあるように、豊かな人間性を育むために、小中学生が地域と交流する事業を何日間実施したかというのは数値に馴染むのではないか。</p> </div>
市	

	<p>子どもたちが豊かな人間性をはぐくみ、生きる力を身に付けていくためには、栄養、食卓、食材、ごみ問題等の「食育」の概念を計画に盛り込むべき。</p>
<p>委員 市</p>	<p>美術館については市民部が所管しているが、他市はほとんどが教育委員会部局が所管している。今後の姿勢はどうか。</p> <p>また、指定管理者制度については対象となるのか。</p>
<p>委員 市 委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美術館を市民文化の拠点として位置付けている。学校教育との連携は重要と認識している。美術館の収集保管、展示公開、調査研究、教育普及という4つの柱を教育委員会と連携しつつ市民部として進めていきたい。</li> <li>・現在のところは、指定管理者制度の対象施設とはなっていない。</li> </ul>
<p>市 委員</p>	<p>重伝建選定後の消防法及び建築基準法の規制緩和の兼ね合いはどの程度進んでいるのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消火栓を既に19基設置し、本年度も10基の設置を予定している。設置条件についてはクリアすべき課題があるため検討したい。</li> </ul>
<p>市 市</p>	<p>松崎スポーツの改修工事については、川越祭のメインスポットになることから、祭の際には配慮すべき。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支障なくできる方法を検討中。</li> </ul>
	<p>総合型スポーツクラブの現状と今後の方針は。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在平成13年に芳野地区に1つ誕生した。5年以内に3つ、さらに5年間のうちに5つの設置を目指していきたい。</li> </ul>
	<p>市のHPに伝建の説明がない。町並み委員会は全国的に高</p>

市

い評価を得ているにも関わらず、最近日本建築士会が出したレポートでは、行政に非公式に認知されているとある。そろそろ正式に認めてもらってもよいのではないか。

- ・伝建地区については、今後も積極的に広報活動をしていきたい。
- ・町並み委員会については、建造物等の現状変更許可の申請等については委員会の意見を反映して町並み整備に努めている。ついでには、委員会の検討は必要不可欠であり重要な組織であると認識している。

少人数学級編成については、別途時間を設けて議論することとする。事務局は費用試算に係る資料を提出する。その際には、2章の他の部分についても適宜取り扱う。

第3章 人と環境にやさしい、快適な基盤を備えた魅力あるまち 都市基盤・生活基盤 の概要について第二次川越市総合計画との相違点等を中心に説明。あわせて、事前に提出された基本計画に対する質問へも回答。審議は次回。

【所管部：まちづくり部、建設部、経営管理部、事業推進部】

(2)その他

8月11日(木)及び8月18日(木)に予定していた会議は中止する。8月31日以降の日程については、市議会の動向等を踏まえて調整する。

5 閉会

午後4時00分

(注)はホームページ上、一部表記できない委員名です。関連情報「ホームページと異なる委員名」をご覧ください。



## 川越市総合計画審議会委員名簿

1 市内の公共的団体等の代表者			
	氏名	選出母体等	備考
1	石黒 高子（注）	国際ソロプチミスト埼玉	出席
2	犬 竹 庸 二	（社）川越市医師会	欠席
3	江 島 喜 一	川越市自治会連合会	出席
4	大 熊 敬	川越市身体障害者福祉会連合会	出席
5	太 田 英一郎	（社）川越青年会議所	出席
6	小 澤 稔 夫	いるま野農業協同組合	欠席
7	可 児 一 男	特定非営利活動法人川越蔵の会	出席
8	川 目 宰一郎	川越商工会議所	欠席
9	小 瀬 博 之	かわごえ環境ネット	出席
10	小 林 充	川越市老人クラブ連合会	出席
11	渋 谷 多賀子	川越市交通安全母の会	出席
12	鈴 木 守 人	連合埼玉川越地域協議会	欠席
13	立 原 雅 夫	川越市姉妹都市交流委員会	副会長 欠席
14	堀 満	川越市PTA連合会	出席
15	山 岡 俊 彦	川越地方労働組合連絡協議会	出席

2 学識経験者			
16	片野 広隆（注）	市議会議員	出席
17	倉 嶋 美恵子	市議会議員	出席
18	佐 藤 恵 士	市議会議員	出席
19	菊 地 実	市議会議員	出席
20	松 岡 秀 仁	市議会議員	出席
21	栗 原 賢 一	市議会議員	欠席
22	上 田 成 子	学識経験者（大学教授・女子栄養大学栄養学部）	欠席
23	大 橋 豊 彦	学識経験者（大学教授・尚美学園大学総合政策学部）	会長 出席
24	加 古 勉	学識経験者（大学院教授・東邦音楽大学大学院）	出席
25	渋 井 慶之進	学識経験者	出席
26	馬 場 弘	学識経験者	出席
27	藤 井 みどり	学識経験者	出席
28	松 本 弥 生	学識経験者（弁護士）	出席
29	矢 澤 則 彦	学識経験者（大学助教授・東京国際大学言語コミュニケーション学部）	出席
30	吉本 國春（注）	学識経験者（大学教授・東洋大学工学部）	欠席

（注）はホームページ上、一部表記できない委員名です。関連情報「ホームページと異なる委員名」をご覧ください。

## 川越市職員出席者名簿

職 名	氏 名	備 考
市長室長	戸 口 元 夫	
財政部長	高 梨 耕 治	
市民部長	青 木 利 彦	
保健福祉部長	酒 井 正 代	
まちづくり部長	小 沢 行 雄	
建設部長	宮 崎 正 美	
経営管理部長	大 野 英 夫	
事業推進部長	仲 敏	
生涯学習部長	上 野 俊 夫	
学校教育部長	粟 田 博	
市立大担当理事	圓 山 壽 和	
政策企画課長	西 川 利 雄	
行政管理課長	栗 原 薫	
国際交流課主査	上 野 正	
市民活動支援課長	服 部 長 生	
国民年金課長	大 室 新 一	
美術館長	椎 橋 次 郎	
高齢者いきがい課長	宮 本 克 美	
環境業務課長	小 嶋 正 明	
農政課長	原 田 三 夫	
まちづくり計画課長	染 谷 実	
まちづくり推進課長	鹿ノ戸 健 次	
総合交通政策課長	飯 島 操	
公園整備課長	石 川 吉 一	
開発指導課長	宇 津 木 二 郎	
建設管理課長	坂 本 善 一	
道路建設課長	鈴 木 仁 一	
街路課長	中 里 茂 郎	
道路環境整備課長	小 高 健 一	
河川課長	長 峰 忠 夫	
住宅課長	小 川 茂	
経営企画課長	立 入 信 悟	
料金課長	島 田 富 也	
水道施設課長	荻 原 豊 秋	
下水計画課長	泉 盛	
教育総務課長	森 政 一	
教育財務課長	永 倉 壯 次	
生涯学習課長	有 山 達	
市民スポーツ課長	植 松 久 生	
文化財保護課長	清 水 昇	
中央公民館長	鈴 木 健	

中央図書館長	今村道雄	
博物館長	田中哲郎	
学校管理課課長補佐	西島清	
学校管理課主幹	飯田敦	
教育指導課長	伊藤明	
今成学校給食センター所長	田中真多	
市立川越高等学校事務長	鈴木唯史	
教育研究所長	小谷野健史	

